

あすなろ

2024年10月11日

みみレター 第6号

兵庫県立姫路聴覚特別支援学校
校内支援部 (文責 田路)

2025年はデフリンピック100周年！ 初の日本開催！ 開催期間：2025年11月15日～26日

デフリンピックは、国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会です。夏季大会は1924年にフランスで、冬季大会は1949年にオーストリアで初めて開催されました。国際パラリンピック委員会が1989年に発足した当時は、国際ろう者スポーツ委員会も加盟していましたが、デフリンピックの独創性を追求するために、1995年に組織を離れました。デフリンピックの独創性とは、コミュニケーション全てが国際手話によって行われ、競技はスタートの音や審判の声による合図を視覚的に工夫する以外、オリンピックと同じルールで運営される点にあります。

おかだみお 注目の選手！ デフ陸上・岡田海渚選手

3つの日本記録保持者 (女子800 m ・ 1500 m ・ 1 マイル)

2017年大会：800 m 6位、1500 m 7位入賞

2022年大会：1500 m 3位

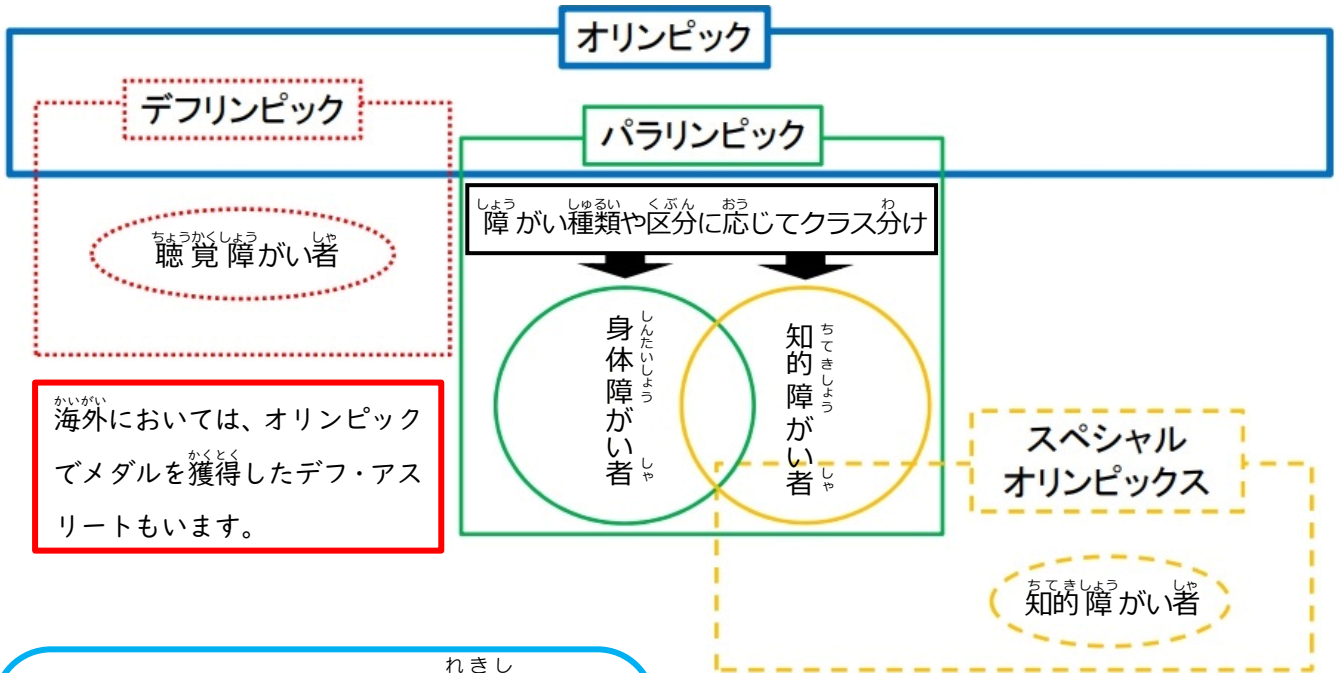
【岡田さんにとってのデフリンピックとは？】デフリンピックでは他の国の選手との交流を深めることができます。国際交流で使われる手話のひとつの『国際手話』で海外の選手と話したり、自分にとっての当たり前が当たり前でないことに気づいたり。こういった交流を通じてそれぞれの国の手話を知ることもしよいですね。本当に自分の世界が広がりましたし、東京ではどんな出会いがあるのか。どんな新しい世界を見られるのか。選手としても一人の人間としても、そんな思いでワクワクして待ち遠しいのが、私にとっての「デフリンピック」です。

出典：https://deaflympics2025-games.jp/より

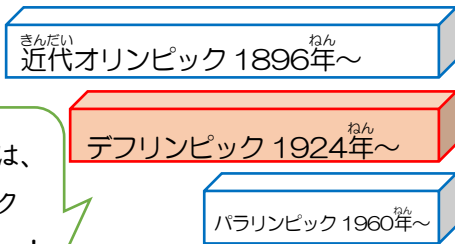
9月23日「手話言語の国際デー」

姫路城がブルーでライトアップされました。

デフリンピックのことを知ろう！



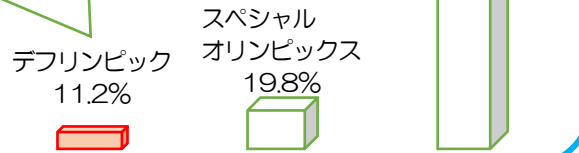
デフリンピックの歴史



デフリンピックは、パラリンピックよりも歴史が長い！

認知度

パラリンピックに比べて認知度は低い…。(2014年調査結果)



2025年東京大会の競技数 21競技

陸上/バドミントン/バスケットボール/ビーチバレーボール/ボウリング/自転車(ロード)/自転車(MTB)/サッカー/ゴルフ/ハンドボール/柔道/空手/オリエンテーリング/射撃/水泳/卓球/テコンドー/テニス/バレーボール/レスリング(フリースタイル)/レスリング(グレコローマン)

出典：<https://www.jfd.or.jp/>より

前回大会のメダル数

金メダル 12個
銀メダル 8個
銅メダル 10個 を獲得

過去最多 30個!

※2022年開催大会(ブラジル)



ほ ち よ う き て ん
補聴器店

ら い こ う び
来校日

11月

< 13:10～

通級教室 >

□神戸ヒヤリングセンター

11月14日(木)

11月28日(木)

□トーンシ姫路補聴器センター

11月1日(金)

11月15日(金)



補聴器の故障や買い替え、イヤホンの作り替えの際は、補聴器店 来校日を確認して、担任にお申し出ください。